

広島都市圏

障害者自立支援へ拠点

府中に家族会 故 島村さん寄付で建設

県精神保健福祉家族会連合会(広家連、岡本智恵子会長)は、社会福祉と文化活動の拠点となる「榮会館」を府中町本町に完成させた。会の事務局と、精神障害者の自立支援に取り組む地元NPO法人「WINDえのみや」が入居する。榮会館は木造2階建て延べ床面積285平方メートル、敷地面積330平方メートル。両組織の事務所のほか、えのみやの利用者37人が使うパンや木工品の工房、厨房などを備える。会が、



精神障害者支援の拠点として完成した「榮会館」

えのみやの家賃収入などで運営する。会では研修や広報、えのみやは商品販売など

を通じて自立支援事業を展開する。文化活動のチャリティー絵画展も会が12日から3日間、館内で開く。

建設費は、精神障害のある長男を亡くした故島村榮人さんの約1億円の寄付で賄った。広島市内で暮らし、亡くなった島村さんの遺言で2005年に会へ寄付された。会館名は島村さんの名前にちなんだ。

10日に落成式があり、広家連の岡本会長は「縁起のよい字を与えていただいたことを忘れず、心の健康を守っていききたい」と話していた。(中島大)